

はじめに

海老名市教育委員会として、平成27年度全国学力・学習状況調査における市の結果と海老名市立小中学校全19校(小学校13校、中学校6校)の結果を公表します。

公表は、他市との比較や学校間の比較による優劣を判断するものではありません。全国的な調査の結果として、分析・考察して、今後の市の施策や学校の指導の改善に生かすために公表するものです。

また、公表をすることによって、保護者や市民の皆様に、市や学校の子どもの状況を理解していただき、改善に向けての取組に協力していただくために公表するものです。

◆公表の目的

- ①ひとりひとりの児童・生徒が、自分自身を改善する。
- ②学校が指導の改善に生かす。
- ③海老名市教育委員会が教育施策の改善に生かす。
- ④保護者・市民に公表し、学習習慣や生活習慣の改善に向けて協力を得る。

◆公表の方法

<市全体の結果>

- 平均正答率や分布、質問紙の結果を、全国・県との比較で、数値や文章で表記する。
- 平成26年度の結果との比較を記載する。
- 分析とともに今後の具体的な施策を記載する。
- 地域や家庭と協力して取り組むことを記載する。
- 市のHPにて公表する。(印刷物での配布はしない)
- 「結果概要」「ダイジェスト版」を作成し、公表する。

<各校の結果>

- 全校が同じ構成で公表するが、様式・内容については学校裁量とする。
- 平均正答率は記載せず、文章で表記する。
- 分析とともに今後の具体的な指導改善策を記載する。
- 家庭との協力について記載する。
- 冊子で全家庭に配布する。
- 市のHPにて公表する。